

鬼石中だより



自立・貢献

藤岡市立鬼石中学校
令和7年度学校だより 第8号
令和7年10月9日
文責:校長 五十嵐

* 藤岡多野中体連秋季大会 9/20~9/23 「鬼石中の勝利の方程式」*

新チーム、新体制になって初めての公式戦となる秋季大会が9月14日から21日にかけて、各会場で行われました。本校からは陸上、ソフトテニス、野球、サッカーの4種目に出場しました。大会前日に壮行会を行いましたが、校長からは、今回も夏季大会壮行会で紹介した「鬼石中の勝利の方程式【心×(技+体+智)=結果】」の話で選手にエールを送りました。

大会当日はどの競技においても、勝利の方程式を意識し、部員同士でよく声を掛け合い、心(チームワークや絆)の値を最大限にして試合に臨むことができました。

競技の結果は、野球部が鬼石中・東中・上野中の合同チームとして優勝し、念願の県大会出場を果たしました。また、陸上部も種目別で健闘し、3名の選手が県大会に出場します。テニス部、サッカー部は惜敗でしたが、大会本番で一番いいプレーが出るなど、各選手の成長を感じました。

野球部は10月12日(日)に、陸上部は10月11日(土)に、それぞれ県大会に臨みます。今度は藤岡市の代表として、力を尽くして戦ってほしいと思います。健闘を祈ります。また、惜しくも負けてしまったテニス部、サッカー部の選手諸君は、今回の敗戦から学びや教訓を引き出し、今後の成長にしっかりと繋げてほしいと思います。また、2学期の始業式に話した「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を練とす」という宮本武蔵の言葉を思い出して「毎日の地味な基本の積み重ね」と「行動の徹底した継続」を夏季大会の日まで粘り強く実行し、技や知識を磨き続けてくれることを期待しています。がんばれ鬼中!

【市中体連秋季大会上位入賞者の紹介】

*軟式野球部(鬼石中・東中・上野中合同チーム) 優勝

*陸上競技 男子共通砲丸投げ 第1位



* 各種大会での鬼石中生徒の活躍 *

【その他の大会での上位入賞者の紹介】

*マルハングループインビテーション大倉カップ第51回全日本選手権大会(野球) 優勝 (高崎中央ポニーGIANTS)

*藤岡市民小中学生テニス大会中学生男子の部 準優勝

*藤岡市民総合体育大会兼市民水泳競技大会中学生男子バタフライ(25m) 第1位(大会新記録)

*藤岡市民総合体育大会兼市民水泳競技大会中学生男子自由形(25m) 第1位(大会新記録)

* 藤岡多野中体連駅伝大会・中体連新人大会新体操の各地区大会 *

駅伝 10/4



10月4日(土)に市の陸上競技場で駅伝大会が行われました。今年度はメンバーが少なく、特に女子チームは補員なしの5名ぎりぎりでしたが、3年生を中心に、毎日一生懸命練習を重ね、当日を迎えました。レース前の選手たちはやや緊張の様子でしたが、競技場に入ったらしっかりと集中力を高め、気合い十分でした。女子のレースは第一走の　さんが2位に1分近くの大差つけて、先行逃げ切りを図りました。各選手とも全力を出し切り襷をつなぎましたが、惜しくも県大会出場はなりませんでした。男子の部は序盤から北中Aチームを追う展開となりました。鬼石中の選手達も一人一人全力で臨みましたが、県大会出場とはなりませんでした。男女とも上位入賞は逃しましたが、これまでの練習の成果を全力で出し切りました。また、走者を全力で応援するメンバーの姿に、一緒に苦しい練習を乗り越えてきた選手同士の強い絆やチームワークがよく表れていました。



新体操 10/5

10月5日(日)に安中しんくみスポーツセンターで、藤岡市・富岡市合同で、中体連新人大会新体操の各地区大会が行われました。本校からは　さん(2年生)が個人戦2種目(フープ、ボール)に出場しました。健闘及ばず上位入賞は果たせませんでしたが、日頃の練習の成果を発揮して美しく、強く、しなやかな演技を披露できました。次はいよいよ最後の夏大会です。上位入賞を目指して、鍛錬を続けてほしいと思います。



* 生徒会本部役員選挙 9/25 *

9月25日(木)に生徒会本部役員選挙立ち会い演説会及び投票が行われました。「鬼石中の発展のために力を尽くせる人」を選ぶ大切な選挙です。学校生活をより良いものにするために、生徒一人一人が候補者の演説を踏まえてしっかりとと考え、自分の意志で責任ある投票を行いました(無効票ゼロでした)。投票の結果、新生徒会メンバーが以下のように決まりました。

会長

(2年) 副会長

(2年)、

(2年)、

(1年)

